

特集

広聴

の

『耳』



の声を

「ぼくたちが行く中学校にサッカー部がないから
 作ってほしい。」そんな声が市へ届けられました。
 自分たちの想いを語り、市が耳を傾ける。これは「市
 民協働のまちづくり」の第一歩に違いありません。

(写真:市長談話室)

CONTENTS

広
報

なな
お

2009 No.54

3

● 目次

2 特集 広聴 七尾市の『耳』

- 6 バランスシートと行政コスト計算書
- 8 平成20年度2月補正予算のあらまし
- 9 能登空港利用促進助成制度
- 10 と〜くあばうと／市長談話室／
ななこちゃんのエコ生活
- 11 今月の市民相談／国際交流コラム
- 12 情報ランド
お知らせ／消費生活ミニ情報／
休日医療情報
- 20 高齢者叙勲（3氏）
- 21 しあわせの和を広げよう／
伸ばせ！七尾っ子プロジェクト
- 22 まちの顔
- 24 児童館へ行こう
- 25 イベント情報
- 26 みんなの本棚／不用品活用銀行
- 27 ななおヘルシーレストラン
- 28 平成21年度 能登演劇堂公演／
わが家のアイドル

今月の表紙

2月15日、大相撲の横綱白鵬関が能登食祭市場を訪れ、横綱の姿をひと目見ようと集まった大勢の人で会場はビッシリ。土俵は観客の熱気に包まれていました。

観戦だけの予定だった横綱が飛び入り参加し、地元の子どもたちとの取り組みが始まると、会場内には一段と歓声が響きわたり、思わず笑顔がこぼれる場面も見られました。

七尾市

市

には、市民の皆さんからたくさん
の意見が寄せられて
います。提案・要望・苦情など
の内容はさまざまです。そつと耳
を傾けると、そこからまちづくり
のヒントが聞かれます。

しかし、どつやつて市に意見を
言えば良いのかわからないとい
う方もいます。

七尾市には、いくつかの「耳」
「広聴制度」が用意されています。
今回は、「耳」の中身を、ご案内する
とともに、「耳」に届いた市民の皆
さんからの声を紹介します。



伝えたい、ぼくたちの想い
聴いてほしい、ぼくたち